

平成19年度 第1回行政改革審議会

6月7日、役場会議室で第1回行政改革審議会が開催され、町当局から平成18年度の取り組み実績と、19年度の取り組み計画について報告を受け、各委員から意見、提案などが出されました。

会議で出された主な意見は次のとおりです。



平成18年度行政改革の取り組み状況について

- ・人件費抑制の面から早期退職を推進しているが、行政サービスの低下を招かないためにも職員給与の一律カットをすべきではないか。
- ・歳出面でも人件費、公債費などの占める割合が大きいので抑制策を講じてもらいたい。
- ・企業誘致を促進するために、農地などの土地利用の規制緩和を国、県に強く訴えていく必要がある。
- ・町内の各地域の特徴や優れた部分を町内外に宣伝しながら、定住促進を図って欲しい。
- ・地籍調査をできるだけ早く完了させ課税の適正化を図り税収アップにつなげてもらいたい。
- ・役場内においては「無理」、「無駄」、「むら」を無くしながら、課・係の枠を越えた事務応援などを行い、事務効率を図ってもらいたい。
- ・各団体への運営補助金については、その効果を充分検証し、必要性の少ない団体の補助金については廃止すべきである。
- ・公共施設の管理運営のあり方については、職員だけで検討するのではなく、外部の民間人も加えた中で検討していくべきである。

平成19年度行政改革の取り組み計画について

- ・議会議員の定数については参考人招致をしながら外部の意見も参考にされているが、他の市町村の状況も参考にしながら、人口規模に応じた定数となるよう期待したい。
- ・町立幼稚園の統合については事前に保護者などへの説明を十分行い、バスの運行など通園者に負担のかからない対策を講じてもらいたい。
- ・合併後、総合支所については空き部屋も多くなっているが、空調施設など全庁一斉に行う設備については無駄のないような形に切り替えていく必要があるのではないか。
- ・役場からの通知文書が同じ時期に別々に送られてくるケースが多く見られる。担当部署が取りまとめ、無駄のないように各課間の横の連携を徹底してもらいたい。
- ・消防団の定数の見直しと組織改革（部制から分団制へ）を早急に行ってもらいたい。
- ・学校の空き教室を利用して地域高齢者の活動の場として活用してはどうか。
- ・町内の優良企業をもっと町民に紹介して、子どもたちが地元の企業に目を向ける機会を多く与えてもらいたい。

広告

夏期講座生徒募集

～ 基礎学力の向上は
日々の学習の
積み重ねが大切 ～

・小学コース ・高校受験コース

盈進義塾

宮之城屋地1538 電話 52-3919

薩摩中学校	鶴田中学校	宮之城中学校	山崎中学校	個人	宮之城中学校	共通男子	共通女子	鶴田中学校	低学年男子	低学年男子	低学年女子	陸上	鶴田中学校	宮之城中学校	個人	宮之城中学校	男子	鶴田中学校	男子
7人	11人	20人	1人		宮之城中学校(1位)	宮之城中学校(2位)	宮之城中学校(2位)	鶴田中学校(2位)	宮之城中学校(1位)	宮之城中学校(3位)	宮之城中学校(1位)	陸上	8人	30人		宮之城中学校(2位)	宮之城中学校(1位)	鶴田中学校(1位)	宮之城中学校(1位)